

## ブナの豊凶予測調査（開花調査）の結果について

クマの秋の出没状況を早期から予測し、注意喚起を行うため、クマの秋の主要なエサとなる**ブナの開花調査**を、4月に実施した結果、現時点で、今秋の実のなり具合は、「並作以上」との予測結果であった。

※今回は**ブナのみ**の調査であり、実のなり具合は、今後の天候の影響を受けることもあるため、今後、他の主要なエサである**ミズナラ、コナラ**も含めて、6月に「雄花の落下量調査」、8月に「着果度調査」を実施

### 【調査概要】

令和2年の大量出没を踏まえ、令和3年度から実施

- (1) 調査地点：小松市、白山市、金沢市の計10か所
- (2) 調査方法：1か所当たり、10本から20本程度、  
ブナの花のなり具合をドローンを活用して調査
- (3) 調査結果：10か所中、8か所で「並作以上」  
(残り2か所は「凶作傾向」)

※令和4年度は10か所中、8か所で「凶作傾向」  
(残り2か所は「並作以上」)